

～新成人の皆さんへ～

20歳になったら国民年金

国民年金は、年をとったときや、いざというときの生活を現役世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

国民年金のポイント

■将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳未満の人が加入し、保険料を納める制度です。国が責任をもって運営するため、安定していますし、年金の給付は生涯にわたって保障されます。

■老後のためだけのものではありません

国民年金には、年をとったときの老齢年金のほか、障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。また、遺族年金は、加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族（「子のある配偶者」や「子」）が受け取れます。

「学生納付特例制度」と「納付猶予制度」

■「学生納付特例制度」

学生は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料が猶予される制度です。対象となる学生は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校（修業年限1年以上である課程）、一部の海外大学の日本分校に在学する人で、夜間・定時制課程や通信課程も含まれます。

■「納付猶予制度」

学生でない50歳未満の人で、本人や配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

■問い合わせ 役場住民課 住民係 ☎096(293)3112 熊本西年金事務所 ☎096(355)3261

環境プレス

Environmental press

●問い合わせ 役場環境保全課 環境保全係 ☎096(293)3113

●ストップ温暖化！総ぐるみBDFキャンペーン

天ぷら油（家庭廃食油）の回収キャンペーンを県内で実施します。回収した廃食油はBDF（バイオディーゼル燃料）として利用されます。

●回収日 2月28日（水）まで

※土日祝日を除く役場開庁日

●回収場所 町役場環境保全課窓口

●回収対象 天ぷら油などの植物油（天かすなどを除き、ペットボトルや油購入時の容器などに入れたもの）

※動物油（ラードなど）、鉱物油（エンジンオイルなど）は対象外です。

※回収ボックスは、キャンペーン終了後も設置します。



回収キャンペーンに協力してくれた人にはくまモンのオリジナル缶バッジをプレゼント（数量限定）

●省エネをしましょう。

冬はエネルギーの使用量が増えます。家庭や事業所では、地球温暖化対策のため、無理のない範囲での省エネをお願いします。

○暖房は20℃を目安に。
主な取り組み例を紹介します。

○エアコンフィルターを月に1、2回清掃する。

○こたつ布団は、上掛と敷布団をかわせて使う。

○テレビを見ないときは消し、主電源も切る。

○パソコンを使わないときは電源を切る。

○冷蔵庫にはものを詰め込みすぎない。無駄な開閉をしない。熱いものは冷ましてから保存する。

○入浴は間隔をあけず、シャワーは不必要に流したままにしない。

○洗濯物はまとめ洗いをする。

○家電はこまめに主電源を切る。長時間使わないときはプラグを抜く。

○自動車運転は、急な発進をしない。加減速の少ないエコドライブを心がける。

●ごみを減らそう

～ごみ処理にかかったお金の話～ 私たちが生活するうえで、必ず発生するごみ。無くすことはできませんが、減らすことはできます。

ごみを減らすことで、環境への負荷や、ごみ処理にかかる経費を減らすことができます。

ごみ処理にかかっているお金について、平成27年度を例にとり、説明をします。

新春企画

菊池地域4市町

「わがまち自慢」プレゼント

- 応募締切 1月31日（水）必着
- 応募方法 住所、氏名、年齢、広報おおづに対するご意見を記入してご応募ください。
- 当選者発表 当選者の発表は賞品の発送をもってかえます。
- あて先 〒869-1292（住所不要） 大津町役場 菊池地域4市町 「わがまち自慢」プレゼント係

プレゼント

●菊池市 四季の里旭志 「大浴場」入浴券（2枚1組）2人

●合志市 「赤大豆のマルボーロ、炒り豆、甘納豆」セット引換券（各1食）2人

●菊陽町「さんふれあ」 さんさんの湯入浴券（2枚1組）2人

●大津町 からいも（5kg）2人
※上の商品のいずれかが抽選で当たります。

応募してプレゼントを
ゲットしよう！



- 家庭から発生したごみの量 約6,598t
 - 使った額 約6,598t
 - 税金で負担している額 約6,640円
 - ごみ袋の販売手数料 7,376万4,000円
 - 収集運搬委託費用 7,997万7,600円
 - 菊池環境保全組合負担額 1億7,991万8,000円
 - 入ってくる額（ごみ袋販売の売上） 4,211万7,000円
 - 税金で負担している額 2億1,967万9,000円
 - 使った金額から入ってくる額を引いたものが税金での負担額。
 - ごみ処理一人当たりの税負担額 約6,640円
- 税金で負担している額を下げるために収入（ごみ袋代）を上げるか、支出を減らすことが必要ですが、ごみを減らすことで支出を減らすことができます。ひとりひとりの小さな取り組みが大きな成果につながります。